



2025年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2025年5月9日

上場会社名 株式会社 研創
コード番号 7939 URL <https://www.kensoh.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林 大一郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 浦上 忠久
定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 2025年6月27日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月23日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 082-840-1000
2025年6月27日

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年3月期	5,868	0.3	264	1.8	257	0.0	175	4.8
2024年3月期	5,888	2.2	259	17.4	256	17.3	183	27.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2025年3月期	46.31	—	5.5	4.5	4.5
2024年3月期	48.82	—	6.0	4.3	4.4

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年3月期	5,554	3,266	58.8	863.55
2024年3月期	5,762	3,147	54.6	834.63

(参考) 自己資本 2025年3月期 3,266百万円 2024年3月期 3,147百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	485	124	405	433
2024年3月期	223	144	338	478

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2024年3月期	—	0.00	—	16.00	16.00	60	32.8	2.0
2025年3月期	—	0.00	—	21.00	21.00	79	45.3	2.5
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	22.00	22.00		56.2	

3. 2026年 3月期の業績予想(2025年 4月 1日～2026年 3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	5,996	2.2	229	13.3	219	14.8	148	15.4	39.12

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期	4,022,774 株	2024年3月期	4,022,774 株
期末自己株式数	2025年3月期	239,781 株	2024年3月期	251,205 株
期中平均株式数	2025年3月期	3,779,362 株	2024年3月期	3,767,437 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(持分法損益等)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度（2024年4月1日から2025年3月31日まで）における国内経済は、海外経済の緩やかな成長を背景に、緩やかな金融環境のもとで緩やかに回復しております。企業による設備投資も、収益改善を背景として緩やかな増加傾向にあります。当社の経営成績に影響を及ぼす建築業界の動向は、全国的な都市再開発が継続しており、堅調に推移しております。しかし、資材や賃金上昇による建築費の高騰、建設業界における人材不足等の影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもと、当社は中期経営計画（2022年度-2026年度）3年目にあたり、①生産工程の機械化・自動化 ②製品品質の向上 ③収益基盤の再構築 ④経営の効率化 ⑤人材育成 といった重点推進課題を掲げ、課題解決に向けた取り組みを推進しました。

これらの結果、当事業年度の売上高は58億68百万円（前年同期比0.3%減）、営業利益は2億64百万円（前年同期比1.8%増）、経常利益は2億57百万円（前年同期比0.0%増）、当期純利益は1億75百万円（前年同期比4.8%減）となりました。

なお、当社が手がけるサイン製品の需要は下半期に偏る一方で、固定費はほぼ恒常的に発生するため、当社は利益が下半期に偏るなど経営成績に季節的な変動があります。

また、当社はサイン製品事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの経営成績については記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における流動資産は26億65百万円となり、前事業年度末に比べ1億73百万円減少しました。これは主に売上債権が2億1百万円減少したことによるものであります。固定資産につきましては28億89百万円と、前事業年度末に比べ34百万円減少しました。この結果、総資産は55億54百万円となり、前事業年度末に比べ2億7百万円減少しました。

(負債)

当事業年度末における流動負債は17億76百万円となり、前事業年度末に比べ1億83百万円減少しました。これは主に短期借入金が3億40百万円減少したことによるものであります。また、固定負債は5億11百万円となり、前事業年度末に比べ1億43百万円減少しました。これは主に長期借入金が1億31百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は22億87百万円となり、前事業年度末に比べ3億26百万円減少しました。

(純資産)

当事業年度末における純資産合計は32億66百万円となり、前事業年度末に比べ1億18百万円増加しました。これは主に繰越利益剰余金が1億8百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は58.8%（前事業年度末は54.6%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動による収入、投資活動による支出、財務活動による支出の差引の結果、前事業年度末に比べ45百万円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度の営業活動の結果得られた資金は4億85百万円となりました（前事業年度は2億23百万円の支出）。この主たる要因は売上債権が2億1百万円減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度の投資活動の結果支出した資金は1億24百万円となりました（前事業年度は1億44百万円の支出）。この主たる要因は固定資産の取得により98百万円支出したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度の財務活動の結果支出した資金は4億5百万円となりました（前事業年度は3億38百万円の収入）。この主たる要因は短期借入金の返済等により有利子負債が3億45百万円減少したことによるものであります。

(4) 今後の見通し

当社業績に影響を及ぼす建築業界動向は、全国的な都市再開発案件等が確認できるなど、需要は依然として旺盛であると思われます。

一方で、海外の経済・物価動向、資源価格の動向、金融・為替市場の動向、地政学的リスクの動向などにより、依然として先行きの不確実性が高い状況が続くものと思われます。

また、2025年4月14日に当社ウェブサイト上で公表しました、当社システムへの不正アクセス及び当社従業員情報等の情報流出の件につきましては、判明から現在に至るまで事業活動に対する影響はなく、当社は通常通りの業務を行っております。しかしながら、当社はこのたびの事態を真摯に受け止め、今後はより一層の管理体制の強化に取り組んでまいりたいと考えております。

以上のことから、次期は2022年5月に発表いたしました「中期経営計画（2022年度-2026年度）」で掲げた課題に加えて、情報セキュリティの強化を最優先課題として、次の重点推進課題に取り組んでまいります。

- ①情報セキュリティ体制再構築
- ②生産工程の機械化・自動化
- ③製品品質の向上
- ④収益基盤の再構築
- ⑤経営の効率化
- ⑥人材育成

以上により、次期の業績見通しは、売上高59億96百万円（前期比2.2%増）、営業利益2億29百万円（前期比13.3%減）、経常利益2億19百万円（前期比14.8%減）、当期純利益1億48百万円（前期比15.4%減）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、日本基準及び国際会計基準による並行開示の負担等を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	610,597	575,439
受取手形、売掛金及び契約資産	1,419,342	1,290,428
電子記録債権	431,131	358,570
商品及び製品	51,446	43,794
仕掛品	97,575	122,155
原材料及び貯蔵品	208,245	249,805
前払費用	5,393	6,076
その他	15,793	20,518
貸倒引当金	△1,284	△1,666
流動資産合計	2,838,241	2,665,122
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,276,201	3,292,483
減価償却累計額	△2,625,689	△2,679,599
建物（純額）	650,511	612,884
構築物	392,759	392,759
減価償却累計額	△337,255	△342,285
構築物（純額）	55,504	50,474
機械及び装置	1,002,908	1,004,254
減価償却累計額	△895,081	△889,732
機械及び装置（純額）	107,827	114,522
車両運搬具	80,452	81,428
減価償却累計額	△79,648	△81,180
車両運搬具（純額）	804	248
工具、器具及び備品	158,649	160,073
減価償却累計額	△134,114	△141,019
工具、器具及び備品（純額）	24,534	19,054
土地	1,680,159	1,680,159
建設仮勘定	71,441	75,285
有形固定資産合計	2,590,782	2,552,627
無形固定資産		
ソフトウェア	60,558	41,193
電話加入権	6,649	6,649
無形固定資産合計	67,207	47,842
投資その他の資産		
投資有価証券	30,463	28,079
出資金	285	285
株主、役員又は従業員に対する長期貸付金	4,108	3,401
破産更生債権等	—	1,096
繰延税金資産	97,005	105,809
その他	134,326	151,449
貸倒引当金	—	△1,096
投資その他の資産合計	266,189	289,025
固定資産合計	2,924,180	2,889,495
資産合計	5,762,421	5,554,617

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	291,144	306,587
短期借入金	890,000	550,000
1年内返済予定の長期借入金	380,663	506,262
未払金	142,584	134,756
未払費用	67,261	72,132
未払法人税等	35,409	63,286
預り金	7,829	8,261
賞与引当金	65,651	73,173
その他	79,219	62,190
流動負債合計	1,959,763	1,776,650
固定負債		
長期借入金	472,764	341,394
退職給付引当金	175,909	163,607
役員退職慰労引当金	4,350	4,350
資産除去債務	1,753	1,776
固定負債合計	654,777	511,128
負債合計	2,614,540	2,287,779
純資産の部		
株主資本		
資本金	664,740	664,740
資本剰余金		
その他資本剰余金	268,757	270,767
資本剰余金合計	268,757	270,767
利益剰余金		
利益準備金	56,946	62,980
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	2,230,298	2,338,948
利益剰余金合計	2,287,244	2,401,928
自己株式	△89,945	△85,854
株主資本合計	3,130,797	3,251,581
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	17,083	15,256
評価・換算差額等合計	17,083	15,256
純資産合計	3,147,880	3,266,838
負債純資産合計	5,762,421	5,554,617

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	5,888,372	5,868,794
売上原価		
製品期首棚卸高	62,589	51,446
当期製品製造原価	4,136,684	4,123,865
合計	4,199,274	4,175,311
製品期末棚卸高	51,446	43,794
製品売上原価	4,147,827	4,131,517
売上総利益	1,740,545	1,737,276
販売費及び一般管理費		
販売費	330,328	343,720
一般管理費	1,150,810	1,129,501
販売費及び一般管理費合計	1,481,139	1,473,222
営業利益	259,405	264,054
営業外収益		
受取利息	40	254
受取配当金	912	1,139
受取地代家賃	1,746	1,746
助成金収入	2,258	545
受取手数料	774	794
その他	1,121	1,068
営業外収益合計	6,853	5,548
営業外費用		
支払利息	2,670	5,918
債権保全利息	5,920	5,953
その他	728	672
営業外費用合計	9,319	12,543
経常利益	256,940	257,058
特別利益		
受取保険金	—	5,464
固定資産売却益	—	672
保険解約返戻金	2,836	—
補助金収入	13,000	—
特別利益合計	15,836	6,136
特別損失		
固定資産除却損	0	0
固定資産圧縮損	3,000	—
情報セキュリティ対策費	—	4,967
特別損失合計	3,000	4,967
税引前当期純利益	269,776	258,227
法人税、住民税及び事業税	78,122	91,446
法人税等調整額	7,712	△8,247
法人税等合計	85,835	83,198
当期純利益	183,941	175,029

製造原価明細書

		前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
区分	注記 番号	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 材料費		1,134,070	27.3	1,123,245	27.0
II 労務費	※1	990,338	23.8	1,061,197	25.4
III 経費	※2	2,036,484	48.9	1,982,105	47.6
当期総製造費用		4,160,893	100.0	4,166,548	100.0
期首仕掛品棚卸高		95,123		97,575	
合計		4,256,017		4,264,123	
他勘定振替高	※3	21,757		18,103	
期末仕掛品棚卸高		97,575		122,155	
当期製品製造原価		4,136,684		4,123,865	

原価計算の方法

原価計算の方法は、個別原価計算制度を採用しており、予定価格によっておりますので原価差額を売上原価および棚卸資産に配賦しております。

(注) ※1. 引当金繰入額の内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
賞与引当金繰入額 (千円)	36,931	41,368
退職給付費用 (千円)	15,868	14,857

※2. 経費の主な内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
外注加工費 (千円)	1,592,891	1,506,496
消耗品費 (千円)	202,771	213,921
減価償却費 (千円)	85,324	97,833

※3. 他勘定振替高の内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
広告宣伝費 (千円)	16,124	14,414
開発研究費 (千円)	2,466	3,285
その他 (千円)	3,166	404
合計 (千円)	21,757	18,103

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	664,740	267,245	267,245	50,932	2,112,511	2,163,443
当期変動額						
利益準備金の積立				6,014	△6,014	—
剰余金の配当					△60,140	△60,140
当期純利益					183,941	183,941
自己株式の処分		1,511	1,511			
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)						
当期変動額合計	—	1,511	1,511	6,014	117,787	123,801
当期末残高	664,740	268,757	268,757	56,946	2,230,298	2,287,244

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△94,534	3,000,895	11,609	11,609	3,012,504
当期変動額					
利益準備金の積立		—			—
剰余金の配当		△60,140			△60,140
当期純利益		183,941			183,941
自己株式の処分	4,588	6,100			6,100
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)			5,474	5,474	5,474
当期変動額合計	4,588	129,901	5,474	5,474	135,376
当期末残高	△89,945	3,130,797	17,083	17,083	3,147,880

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本					
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	664,740	268,757	268,757	56,946	2,230,298	2,287,244
当期変動額						
利益準備金の積立				6,034	△6,034	—
剰余金の配当					△60,345	△60,345
当期純利益					175,029	175,029
自己株式の処分		2,009	2,009			
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						
当期変動額合計	—	2,009	2,009	6,034	108,649	114,684
当期末残高	664,740	270,767	270,767	62,980	2,338,948	2,401,928

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△89,945	3,130,797	17,083	17,083	3,147,880
当期変動額					
利益準備金の積立		—			—
剰余金の配当		△60,345			△60,345
当期純利益		175,029			175,029
自己株式の処分	4,090	6,100			6,100
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			△1,826	△1,826	△1,826
当期変動額合計	4,090	120,784	△1,826	△1,826	118,957
当期末残高	△85,854	3,251,581	15,256	15,256	3,266,838

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	269,776	258,227
減価償却費	143,090	156,609
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,372	1,478
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14,228	7,522
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	24,638	△12,302
譲渡制限付株式報酬	6,363	6,100
受取利息及び受取配当金	△952	△1,393
支払利息	2,670	5,918
固定資産除却損	0	0
固定資産圧縮損	3,000	—
固定資産売却損益 (△は益)	—	△672
保険解約返戻金	△2,836	—
補助金収入	△13,000	—
受取保険金	—	△5,464
情報セキュリティ対策費	—	4,967
売上債権の増減額 (△は増加)	81,700	201,474
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△4,243	△58,487
仕入債務の増減額 (△は減少)	△659,258	15,442
その他の資産の増減額 (△は増加)	26,349	△6,429
その他の負債の増減額 (△は減少)	△41,822	△19,801
小計	△181,124	553,191
利息及び配当金の受取額	952	1,338
利息の支払額	△2,517	△5,217
補助金の受取額	25,445	—
補償金の受取額	18,716	—
保険金の受取額	—	5,464
情報セキュリティ対策費の支払額	—	△4,967
法人税等の支払額	△84,723	△64,634
営業活動によるキャッシュ・フロー	△223,251	485,174
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△132,000	△142,000
定期預金の払戻による収入	132,000	132,000
有形固定資産の取得による支出	△185,348	△92,422
有形固定資産の売却による収入	—	672
無形固定資産の取得による支出	△31,484	△5,979
保険積立金の積立による支出	△29,674	△17,299
保険積立金の解約による収入	101,840	—
敷金・保証金等の増減額 (△は増加)	609	221
貸付けによる支出	△2,210	△1,880
貸付金の回収による収入	1,877	1,886
投資活動によるキャッシュ・フロー	△144,391	△124,801
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△90,000	△340,000
長期借入れによる収入	800,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△310,465	△505,769
配当金の支払額	△61,379	△59,761
財務活動によるキャッシュ・フロー	338,155	△405,531
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△29,486	△45,158
現金及び現金同等物の期首残高	508,084	478,597
現金及び現金同等物の期末残高	478,597	433,439

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当する関連会社がないため、記載しておりません。

(セグメント情報等の注記)

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)及び当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

当社は、サイン製品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産	834円63銭	863円55銭
1株当たり当期純利益	48円82銭	46円31銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益(千円)	183,941	175,029
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	183,941	175,029
普通株式の期中平均株式数(株)	3,767,437	3,779,362

(重要な後発事象)

該当事項はありません。